

マスターフロー[®] エムベコ 330 モルタル (旧名: エムベコ 330 モルタル) MASTERFLOW[®] EMBECO 330 MORTAR

特殊セメント系 / 金属骨材系 高性能無収縮モルタル材

マスターフローエムベコ330モルタルは、主として機械設備類の据付け工事におけるライナー設置用ドライパッドモルタルに用いる金属骨材を含む無収縮モルタル材で、特に機械設備類の運転時に生じる衝撃荷重や繰返し荷重等の動荷重を十分支持し、基礎部に均一に伝達することができます。

特長

- 1. 施工性(仕上げ性)**
成形性能に優れていますので、変形せず密実で精度の高いパッドが作れます。
- 2. 無収縮性**
所定の施工軟度で練り混ぜられたモルタルは、安定した無収縮性を示します。
- 3. 耐衝撃性**
特殊な金属骨材の効果により、大きな衝撃荷重や繰返し荷重に対して、長期間にわたって安定した耐衝撃性を示します。
- 4. 強度特性**
初期および長期強度とも安定した高強度を発現します。
- 5. 耐久性**
乾湿の繰返し、温度変化あるいは凍結融解等の環境条件に対して、優れた耐久性を示します。

用途

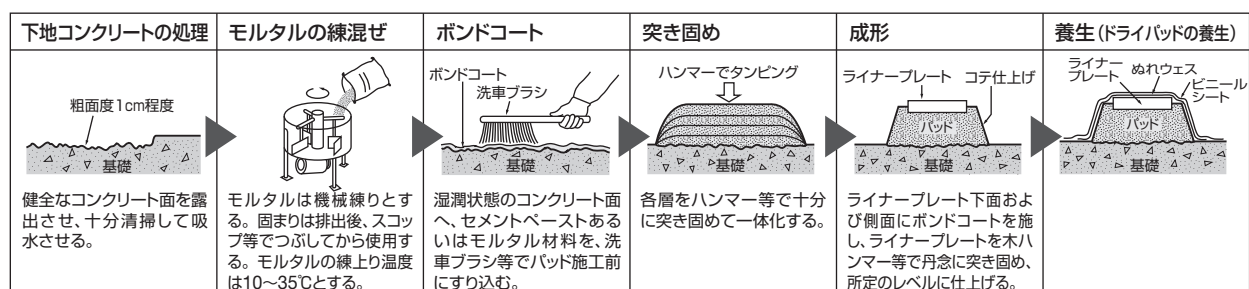
- ライナー定着用ドライパッドモルタル

仕様

1m ³ 当りの標準使用量 (kg)	使用水量 (ℓ/袋)	施工軟度	練上り温度 (℃)	可使時間 (20℃)
2,250 (25kg×90袋)	2.2~2.6	モルタルを強く握り、形状を保つ程度の硬さ。	10~35	約60分

施工方法

- 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。
- マスターフローエムベコ330モルタルは「すぐ使える」プレミックス製品ですので、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて、ミキサで均一に練り混ぜてから使用してください。
- 使用水量は、材料温度、気温およびミキサの性能等によって多少左右されます。突き固め施工に適したモルタルを得るには、1袋当たり2.2~2.6ℓの範囲で使用してください。
- 1袋当りの練上り量は約11ℓで、1m³当りの標準使用量は2,250kg (25kg × 90袋)になります。



物性試験結果例

使用水量 (ℓ/袋)	コンシス テンシー	練上り温度 (℃)	養生温度 (℃)	ブリーディング率 ¹⁾ (%)	凝結時間 ²⁾ (時一分)		膨張収縮率 ³⁾ (%)			
					始 発	終 結	1日	3日	7日	28日
2.4	モルタルを強く握り、形状を保つ程度の硬さ。	20.0	5	0.0	1-15	5-15	+0.06	+0.07	+0.07	+0.07
			20	0.0	1-00	3-50	+0.13	+0.14	+0.14	+0.14
			30	0.0	0-50	3-00	+0.14	+0.15	+0.15	+0.15

圧縮強度 ⁴⁾ (N/mm ²)				静弾性係数 ⁵⁾ (kN/mm ²)		曲げ強度 ⁶⁾ (N/mm ²)		コンクリートとの付着強度 ⁷⁾ (N/mm ²)
1日	3日	7日	28日	7日	28日	7日	28日	28日
23.7	62.7	70.2	74.1	29.4	36.3	-	-	-
48.5	65.9	74.3	79.6	31.4	35.3	13.7	14.7	2以上(コンクリート部で破断)
53.8	67.9	75.0	79.8	33.3	37.2	-	-	-

- 1) ブリーディング率：土木学会規程 JSCE-F542-1999「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」に準じた。
- 2) 凝結時間：JIS A 1147：2001「コンクリートの凝結時間試験方法」によった。
- 3) 膨張収縮率：土木学会規程 JSCE-F542-1999「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」に準じた。
- 4) 圧縮強度：直径50mm×高さ100mmの円柱供試体を用い、JIS A 1108：1999「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準じた。
- 5) 静弾性係数：直径50mm×高さ100mmの円柱供試体を用い、JIS A 1149：2001「コンクリートの静弾性係数試験方法」に準じた。
- 6) 曲げ強度：40mm×40mm×160mmの角柱供試体を用い、JIS R 5201：1997「セメントの物理試験方法」に準じた。
- 7) コンクリートとの付着強度：建研式接着力試験器を使用した。

施工上の注意事項

1. 本品の練混ぜにはミキサを用い、練混ぜ水には水道水またはこれに準ずるものを使用してください。
2. 練混ぜにアルミ製の羽根等を使用した場合、異常膨張する恐れがあるため使用しないでください。
3. 施工厚さが薄い場合や無拘束面(外部に露出する面)が大きい場合は、環境条件によりひび割れ等の不具合を生じる恐れがあるため、最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

取扱上の注意事項

1. 本品は吸湿性を有する粉末品ですのでセメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
2. 本品は水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
3. 取り扱いに当たっては、防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
4. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
5. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
6. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、吐かせた後、専門医の診察を受けてください。

包装形態

25kg 防湿袋詰

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りの事業所および技術センターまでご連絡ください。

BASF ポゾリス株式会社

本 社 〒106-6121 東京都港区六本木6丁目10番1号 (代) TEL 03-3796-9710 FAX 03-3796-9980
六本木ヒルズ森タワー 21階

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263
千葉営業所 TEL 043-203-1770 FAX 043-203-1772 神奈川営業所 TEL 0467-84-4166 FAX 0467-84-4299
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713 上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852
静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515 (松本・金沢事務所)
大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218
福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505
鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741
技術センター 技術的なお問い合わせ 混和剤製品 TEL 0467-87-8205 建材製品 TEL 0467-87-8207

www.pozzoloth.basf.co.jp

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名・マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。
●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
●方角一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。
●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
●BASF ポゾリス(株)は、生産統括部及び開発・技術センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。

